

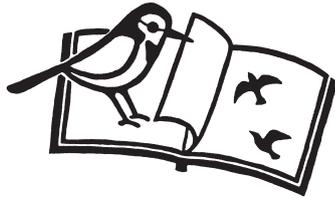
みんな いろいろ ここで

絵本のまち板橋

PICTUREBOOK CITY ITABASHI

絵本のまちの一年を振り返る





絵本のまち板橋

区の鳥ハクセキレイが描かれている
むらかみひとみ氏作成の「絵本のまち板橋」ロゴ

絵本のまちの一年を振り返る

今年度は、「絵本のまち板橋」公式Instagramの開設や、区役所南館屋上庭園で夜間にパネルシアターを開催するなど新しい取り組みがありました。また、昨年度につづき開催した絵本のまちひろばでは、新たにステージプログラムを実施するなど、より内容が充実しました。

今回の絵本のまち通信では、今年度一年間の取り組みを振り返りたいと思います。



絵本のまち板橋

春の取り組み

4月・絵本のまち板橋公式Instagramが開始

5月・里親絵本が完成

・ゆりの木児童館「絵本ひろば」がリニューアルオープン

6月・女子美術大学コラボレーション授業を実施

・わくわくフェスタに「絵本のまち板橋」ブースを出展

pick up!

絵本のまち板橋公式Instagram開始



4月に「絵本のまち板橋」公式Instagramを開設しました。

「絵本のまち板橋」の広報を目的として、取り組みやイベントなどの情報発信をしています。3月1日現在フォロワー数は722人にまで成長しました。みなさんもInstagramで「@ehon_itabashi」と検索しフォローをお願いします。

pick up!

女子美術大学コラボレーション授業



女子美術大学と連携して、絵本の魅力を生かしたまちづくりについて考えるコラボレーション授業を実施しました。

社会と絵本を結びつきを考える授業の一環として実施し、区立中央図書館や、区内印刷製本業者の大村製本株式会社を見学しました。

中央図書館では、絵本のまちの取り組みの課題について、大村製本では、製本やワークショップなどについて学び、最終的には企画案をまとめ、パネルや模型を用いた発表を行いました。デジタル技術を用いた展開や、空き家を活用したクリエイター支援など学生ならではの様々な視点からアイデアを発表してくれました。



夏の取り組み

7月・ボローニャ国際絵本原画展

- ・屋上庭園絵本読み聞かせ会「そらまでとどけ えほんとながお」を開催
- ・ボローニャ展入選者オオノマユミさんによる講演会を開催
- ・文化会館ラッピングピアノをお披露目

9月・屋上庭園「大人の癒し時間 パネルシアター」を開催

pick up!

ボローニャ国際絵本原画展



ボローニャ国際絵本原画展

今年も板橋区立美術館で、「ボローニャ国際絵本原画展」が開催されました。この展覧会は毎年イタリアで開催される「ボローニャ子ども読書週間」の入選作品の展覧会です。

今年は、「ボローニャ・子ども読書週間・ブックフェア」の60回目の開催を記念した作品の展示、ボローニャSM出版賞を昨年受賞したアンドレス・ロペス氏の新作絵本や2023年のボローニャ展入選作品中から5作品の触察パネルを制作し、イラストを触って「見る」という体験ができる展示などをしました。

また、この展覧会に合わせて、絵本のまちをもりあげようと共感していただいている方々の手によって「ボローニャ絵本さんぽ」が開催されました。区内のカフェやギャラリーなどを中心に16店舗で展示が行われ、まちをさんぽしながら絵本を楽しめ、絵本のまちを感じられるイベントとなりました。



ボローニャ絵本さんぽ（雑貨セレクトショップリトルフラワー様での展示）

pick up!

「大人の癒やし時間 パネルシアター」

夜の区役所屋上庭園にて、大人の癒し時間として、「ヒーリングリラックス」をテーマにパネルシアターを開催しました。パネルシアターとは、パネルボードを用いた人形劇のことです。普段は保育の場などで行われるものを、仕事終わりの大人が楽しめるよう大人向けにアレンジしました。

中でも会場を真っ暗にして、ブラックライトで照らすブラックパネルシアターでは、絵が明るく浮かび上がり、多くの驚きの声が上がりました。また、屋外では無印良品板橋南町22店さんがハンバーガーやクラフトビールの販売をしたり、イルミネーションで飾りつけるなど、大人の癒し時間を演出、ゆったりとした時間が流れました。イベント当日は立ち見客が出る程で、大いに盛り上がりました。





絵本のまち板橋

秋の取り組み

10月・絵本のまちひろばを開催

11月・絵本テイストの「板橋のいっぴんカタログ」が完成

・板橋農業まつりに「絵本のまち板橋」ブースを出展

・ボローニャ・ラガッツィ賞受賞者 ヨシタケシンスケ氏の講演会を開催

pick up!

板橋区民まつり「絵本のまちひろば」今年も大盛況でした。

10月21日・22日に板橋区民まつりが開催されました。今年も、板橋区立第一中学校を会場として「絵本のまちひろば」を開催。今年も、新たな取り組みとして、ステージプログラムも実施しました。多くの方にご来場いただき、会場は大変にぎわいました。当日の様子を一部ご紹介します。



1日目のステージプログラムは「パパ'S絵本プロジェクト」による愉快で楽しい演奏&絵本読み聞かせ「絵本ライブ」を開催しました。

2日目はかいけつゾロリが登場!! 握手・ハイタッチと記念撮影に子どもたちは大喜び!

また、板橋区とポプラ社さんとのコラボレーションで作成した防犯絵本をプレゼントしました。どちらもプログラムも多くの子どもの笑顔で溢れ、楽しんでもらえました。



体験型ワークショップを6回開催。どれもあつという間に満員になるほど大人気でした。



女子美術大学とのコラボレーション授業で作成したパネルを展示。また、絵本でしたいことや絵本のまちってどんなまち?をテーマにアイデアを付箋に書いて木を模したボードに貼ってもらいました。



板橋にゆかりのある8組のクリエイターによる販売会を開催しました。絵本や、文房具などの雑貨、板橋区でしか買えない限定グッズが並びました。



10社の出版社による板橋出張絵本販売会を開催しました。



国際交流ブースでは、エチオピア、スペイン、チェコ、ドイツの4つの国々の絵本や雑貨、食品の販売が行われました。



昨年度大人気だった東京家政大学による創造と遊びのエリアでは、マスキングテープを自由に貼るワークショップを開催し、今年も大人気でした。



絵本のまち板橋

冬の取り組み

12月・「絵本のまち板橋」広報戦略提案審査会を開催

1月・絵本 ×SDGs 学習教材「いたばしさんぽ」初お披露目

- ・板橋区職員を対象に「絵本のまち板橋」をテーマとした政策立案研修を開催

pick up!

「絵本のまち板橋」広報戦略提案審査会を開催



令和5年12月12日に「絵本のまち板橋」広報戦略提案審査会を開催しました。今回は、多数の企業とコラボレーションし、広告や広報の提案を行なっている早稲田大学広告研究会広報戦略チームと板橋区がコラボレーション！！

広報戦略チームが地方自治体とコラボレーションするのは初の試みで、「絵本のまち板橋」の広報戦略を5つのグループに分かれて提案してもらいました。

外部の審査委員として、区内の印刷製本業社の大村製本株式会社の大村社長と女子美術大学の杉山先生をお招きし、審査を行いました。

提案に際しては、上板橋駅前でもインタビューをして現状分析を行うなど、絵本のまちについての理解を深め、若手絵本作家による絵本グラフィティを街中に書く提案や、2次元コードを読むことで実際に商品が購入できる絵本を作る提案をしたグループなど、様々な提案が出ました。

pick up!

絵本 ×SDGs 学習教材「いたばしさんぽ」初お披露目



「いたばしさんぽ」は、SDGsを自分ごととしてとらえるきっかけとなる事を目的として作ったボードゲーム型の学習教材です。

「絵本のまち板橋」にちなんで、板橋のまちが絵本風のイラストとなって描かれています。また、1月13日・14日には、「SDGs マルシェ〜くるくるパーク〜」を東板橋公園で開催しました。

このイベントでは「いたばしさんぽ」を大きく印刷し、人間すくろく「いたばしさんぽ」を実施。順番待ちができるほど多くのみなさんに楽しんでいただきました。また、遊んでくれたみなさんには、海洋プラスチックからできた「SDGs ボールペン」をプレゼントしました。